

平成 28 年 11 月 9 日

院内倫理委員会（迅速審査）議事録

院内委員： 中森副院長（委員長）、関本副院長（副委員長）、三田統括診療部長、
伊藤看護部長、宮本事務部長、山崎薬剤部長

議 題：「アセタゾラミド（ダイアモックス）の保険適応外使用の適否」

研究責任者、脳卒中内科橋川科長より、課題「アセタゾラミド（ダイアモックス）の保険適応外使用の適否」が本年 11 月 2 日に症例票により提出されたが、内容は平成 26 年 8 月 6 日に承認した課題（課題番号 164）と同様であり、また、新規症例追加申請書の症例票も院内倫理委員会（迅速審査）にて承認されているため、本課題については持ち回りにて審査を行った。

その結果、委員全員より承認との回答を得たので、迅速審査に準じた承認とする。

対象：76 歳 男性 （課題番号 164-7）

倫理委員会

委員長 中森 正二

平成 28 年 11 月 9 日

院内倫理委員会（迅速審査）議事録

日 時：平成 28 年 11 月 9 日（水）8 時 00 分～8 時 25 分

場 所：院長応接室

出席者：中森副院長、関本副院長、三田統括診療部長、宮本事務部長、伊藤看護部長、山崎薬剤部長

議 題

課題 158：オーダーメイド医療の実現化プログラム（第 3 期）

議事：

申請者 是恒院長より以下のように説明がなされた。

人事異動やバイオバンク事業の拡充に伴い、研究計画書における研究者の変更、研究者の追加、文言の修正、それに伴う説明文書の変更が行われた。

審議内容：バイオバンクで集積された試料などの利用方法や利用施設に関する質疑や試料提供者の拒否権に関する質問があり、申請者よりの説明が行われた。研究計画書、説明文書の修正に関しては、異議なく認められた。

指摘事項：協力医療機関のである当院の個人情報保護管理者の修正がなされていないので、次回、改訂時には修正を行うこと。

以上